

平成 23 年 12 月 15 日

株式会社 電通
株式会社 ディー ツー コミュニケーションズ
株式会社 美術出版ネットワークス

クラウド型デコメ素材提供プラットフォーム『;Dcloud』を開発
～来春より全世界に向けてサービス提供開始～

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：石井直 以下電通）、株式会社 ディー ツー コミュニケーションズ（本社：東京都港区 代表取締役社長：宝珠山 卓志、以下 D2C）、株式会社美術出版ネットワークス（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：大下 健太郎、以下美術出版ネットワークス）は、デコメ（※1）ユーザーの使い勝手を飛躍的に向上させるクラウド型デコメ素材提供プラットフォーム『;Dcloud（ディークラウド）※2』を開発しました。また「;Dcloud」の Android®向け SDK（※3）及び iPhone®向け SDK を世界各国のアプリ提供者（以下、デベロッパー）へ向けて、本日より無償提供いたします。

本プラットフォームを利用した各種アプリを、2月末にスペインで行われる「Mobile World Congress2012（MWC2012）」にて発表するとともに、全世界のスマートフォンユーザーに対して、開発されたアプリケーションを通じて2月末からサービス提供を開始する予定です。

デコメは日本の若年女性層の7割超が利用する非常に人気のあるメールサービスです。スマートフォン用のデコメ素材販売アプリである「デコマーケット®」（※4）は、2010年11月のサービス開始以来、アンドロイドマーケット（国内）だけで70万超ダウンロードされるほどの人気を博し、ユーザー数として最大規模のデコメアプリに成長しました。この度そのデコマーケットから、デコメユーザーの使い勝手を飛躍的に向上させる「;Dcloud」サービスがリリースされます。

これまでのデコメ素材提供サービスでは、ユーザーはデコメ素材取得のためにサーバーにアクセスし、デコメ素材を個々に選択してダウンロードしなければならず、面倒で手間のかかる作業が必要でした。また、ダウンロードしたデコメ素材をメールアプリ側から呼び出すことができない、機種を変更するたびに素材をメモリーカードなどにコピーし新しい機種に移行しなければならないなど、ダウンロード後の素材の使い勝手に煩わしさが伴いました。

「;Dcloud」には膨大な数のデコメ素材がクラウド上に予め用意されており、ユーザーはとても簡単な操作で、あたかも自分の端末にデコメ素材があるかのように、デコメ素材を瞬時に呼び出すことができます。また対応するアプリ間を「;Dcloud」がシームレスに連動させるため、アプリ、機種を問わずデコメ素材が自動的に同期され、ユーザーは余計な作業をする必要なく、好きなデコメ素材を手軽に使うことができるようになります。

「;Dcloud」はユーザーの使い勝手を大きく向上させる一方、デベロッパーや絵文字を保有するコンテンツ・プロバイダー（以下 CP）に対して、新しいビジネスチャンスを提供します。

アプリを提供するデベロッパーは「;Dcloud」の SDK を利用することで自ら開発するよりも遙かに簡単に、デコメ素材を利用したコミュニケーションシステムを自らのアプリに組み込むこと

ができます。また CP は、保有するデコメ素材を国内だけに留めずに世界中に配布することが可能になります。

私たちは「;Dcloud」及び同 SDK の提供を通じて、世界中にデコメ文化を広めてきたいと思っています。国内外のデベロッパー/CP と協力関係を構築し、新しいコミュニケーションの開発やよりシームレスなサービス間連携を実現させ、世界中のコミュニケーションをより豊かなものに変えていきます。

【ユーザー向け「;Dcloud」サービスの概要】

■無料の「;Dcloud」サービスについて

- ・「;Dcloud」で提供される無料デコメ素材が利用できます。
- ・「クリデコ[®]機能」：企業が提供するデコメ素材をタップするとメッセージ内や画面一杯にアニメーション（デコエフェクト[®]）が広がり、素早く近隣店舗検索ができる、クーポンの取得ができるなど便利でお得な情報にアクセスできる機能です。
- ・「ソーシャルパレット[®]」：CP、ユーザー、デコマーケットが推奨するデコメで作成されたパレット（数百のデコメ素材からなる入力パレット）の共有。
好きなパレットを選択すると自動的にデコメ素材がクラウドよりダウンロードされパレットを生成し、ユーザーが意識する事なくデコメ素材の入力が可能になります（利用できるパレットに制限があります）。
- ・「デコマーケット購入コンテンツの自動ダウンロード機能」：「デコマーケット」で購入したコンテンツは自動的にパレットにダウンロードされすぐに利用することが可能です。

■有料の「;Dcloud」サービスについて（無料サービスに加え、以下がご利用できます）

- ・毎日追加される、数万（将来的には数十万）の有料デコメコンテンツが利用できます。
- ・「デコメ素材お預かり機能」：「デコマーケット」で購入したコンテンツ、「;Dcloud」で提供しているコンテンツ以外のユーザー保有のデコメ素材をクラウドにアップロードして「;Dcloud」に対応する各アプリで利用する事が可能です（利用者はアップロードした登録アカウントのみに限られます）。
- ・制限無しのソーシャルパレット：全てのソーシャルパレットの利用が可能です。
またユーザー自身がパレットを作成し、公開、他ユーザーとの共有が可能です。

【;Dcloud SDK について】

全てのデコメ素材は、国際標準 IEC62227（※5）に従いユニークな ID が付番され、タイトル、読み仮字、品詞、検索ワードなどのメタデータとともにクラウド上にホストされます。デベロッパーは「;Dcloud SDK」を通じ、これらのリソースにアクセスすることで様々なサービスを構築することが可能となります。また、デベロッパーは「;Dcloud SDK」の UI コンポーネントを利用し、簡単にデコメ文章の生成・送信、デコメ素材の提供、デコメ文章を表示させることが可能となり、デコメ素材対応アプリケーションの開発が容易に行えます。

本日より「;Dcloud (β版)」および「;Dcloud SDK」を、Andoroid並びに iOS のデベロッパーに対して、下記 URL を通じて無償で提供いたします。2012年2月末に「;Dcloud」の正式バージョンを、対応アプリ数種とともに全世界に向けて提供する予定です。

デベロッパー向けサービス提供 URL : <http://decomarket.jp/dev/>

- ※1 デコメ (デコメール) :
携帯電話・スマートフォンのメールに絵文字や装飾、アニメーションなどを付与できるサービス。NTT ドコモの持つ商標です。
- ※2 ;Dcloud (ディークラウド) :
商標出願中。
- ※3 SDK (Software Development Kit) :
アプリケーション作成のためソフトウェア開発者が使用する開発ツールのセット。
- ※4 デコマーケット® :
デコマーケットは、電通、D2C、美術出版ネットワークスで提供するスマートフォン向けデコメサービス提供プラットフォームです。デコマーケットが提供するデコマーケット・アプリケーションは1年で70万超ダウンロードを達成。参加しているCPは30社を超え、販売コンテンツ数も80,000点以上と、スマートフォンで最大級のデコメアプリです。
- ※5 IEC62227 :
電通が1997年に考案した許諾コード方式 (DRPC : デジタル時代のコンテンツ流通に対応する権利許諾情報の管理手法) を国際電気標準会議 (IEC) において2008年6月に標準化した国際標準規格です。このDRPCを活用することにより、権利者と利用者の双方の意向に合った形でのコンテンツ配信の制御や、権利者と利用者間での公正な収入分配を行うためのシステム構築を容易に実現できるようになります。IECはISO (国際標準化機構)、ITU (国際電気通信連合) と並ぶ、電気・電子技術分野の国際標準規格を策定する国際標準化機関です。

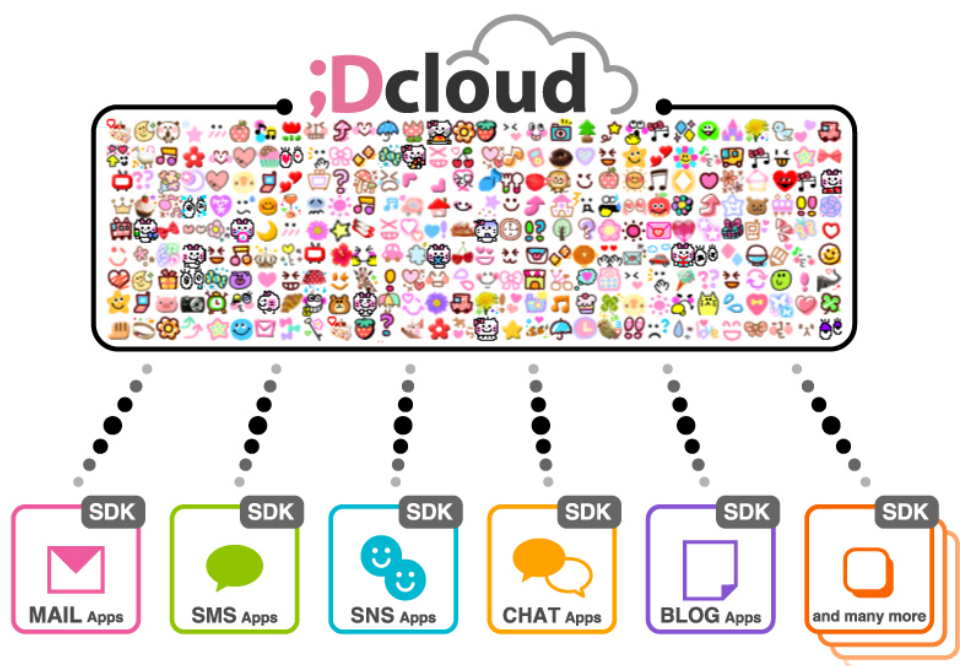
<商標について>

1. 「iPhone」は、Apple Inc. の商標または登録商標です。
2. 「Android」「Android Market」は、Google Inc. の商標または登録商標です。
3. 「デコメ」「デコメール」は、株式会社NTTドコモの商標です。

<;Dcloudのロゴ>



<:Dcloudのイメージ図>



<本サービスに関するお問い合わせ先>

■ 株式会社電通

コーポレート・コミュニケーション局広報部 市川、林田 TEL :03-6216-8041
コミュニケーション・デザイン・センター 次世代コミュニケーション開発部
細金、水川、藤本 TEL:03-6216-8307
インキュベーション室 井貫 TEL:03-6216-8814
URL: www.dentsu.co.jp/

■ 株式会社ディーツー コミュニケーションズ

広報宣伝部 小山、金、高橋 TEL :03-6252-3108
E-mail: press@d2c.co.jp
URL: www.d2c.co.jp

■ 株式会社美術出版ネットワークス

コンテンツ事業部 宮崎 TEL :03-5212-7255
E-mail: bnw_sales@bijutsu.co.jp
URL: www.bijutsu.co.jp/bnw/